

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	脳神経疾患急性期患者状態急変監視システムの開発
当院の研究責任者 (所属)	浜崎禎 (琉球大学大学院医学研究科脳神経外科学講座)
解析機関の研究担当者	藤原幸一 (北海道大学理学部生物科学科高分子機能学講座)
本研究の目的	生体信号処理技術 (心拍変動解析) を応用して、脳神経疾患急性期の状態急変を検知する新しいモニタリングシステムの開発を目的としています。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2029年3月31日
調査データ(該当期間)	研究機関の長の許可日～2028年3月の期間の情報。
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<p>●対象となる患者さん 琉球大学病院脳神経外科で、上記の期間に、治療の目的で脳室ドレナージあるいは頭蓋内圧モニタを留置した患者さん。</p> <p>●利用する試料・情報 基本情報: 症例 ID, 生年月, 性別, 家族歴, 既往歴。 病歴: 発症年月, 主訴, 初診年月, 入院年月。 入院時検査: 神経症状, 生理学的検査, 画像検査。 手術年月, 術式, 確定診断。 治療転帰: 神経症状。 頭蓋内圧・心電図同時記録のデータ。</p>
試料/情報の 解析機関への提供 および提供方法	記録された頭蓋内圧・心電図のデータを上記の解析機関に匿名化・デジタル化した状態で CD-ROM などの媒体で提供し、琉球大学の研究分担者が解析機関出向いて、解析機関研究担当者の指導のもと分析を行います。
試料・情報の二次利用	本研究で取得した情報は、倫理委員会及び研究機関の長の許可を得た上で、別の新たな研究に利用する可能性があります。
個人情報の取り扱い	本研究で扱う患者情報は、個人情報と関係のない符号または番号を付して、研究期間終了まで匿名化致します。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。

	生体情報は匿名化・デジタル化し、琉球大学大学院医学研究科脳神経外科学講座・浜崎禎及び共同研究者が、インターネットに接続されていない専用のラップトップコンピュータに記録・管理します。また患者個人との対応表は、別のコンピュータ上で浜崎禎が管理します。他機関への授受は行わない。
本研究の資金源 (利益相反)	(1) 文部科学省科学研究費 (利益相反なし) (2) 琉球大学大学院医学研究科寄附金 (利益相反なし)
お問い合わせ先	電話：098-894-1428 (西普天間キャンパス臨床研究棟脳神経外科医局) 担当者：外間洋平 (琉球大学病院脳神経外科)
備考	